



★ 下の図の①のように、ねん土に立てたろうそくに火をつけ、底のないびんを上からかぶせて燃え方を調べました。火が燃え続けるものには○，消えるものには×をつけましょう。

💡 実験 30点(1つ10点)

① じゅうぶんな口の広さのあるびん
ねん土
燃え続ける。 (○)

② びんの口にふたをした。 (×)

③ 底のねん土にすきまをつくった。 (○)

④ 底にすきまがあるびんの口にふたをした。 (×)

★ 下の図のせんこうのけむりの動きのうち、正しい図の() 2つに○をつけましょう。

💡 20点(1つ10点)

() (○) (○) ()

★ 次の問いに答えましょう。また、□にあてはまる言葉をかきましょう。 30点(1つ10点)

- (1) 七輪は、^{しちりん}空気の入口を設け、新しい□□を取り入れるくふうをしている。
- (2) 右の図の空気の入口をせばめると火はどうなりますか。
- (3) 右の図の空気の入口の近くにせんこうを近づけると、けむりは、どうなりますか。



- (1) 空気
- (2) 小さくなる。(消える。)
- (3) (七輪の中に) 吸いこまれていく。

なぞって覚えよう!

()にあてはまる言葉をかこう。
※だいじなまとめにも点数があるよ。

↪ 20点(なぞりは点数なし)

だいじなまとめ

ものが(燃え)続けるには、(空気)が入れかわることが必要である。



★ ものは、空気が入れかわって新しい空気にふれれば燃え続けます。

☆ 新しい空気が下から入って、ものが燃えた後の空気が上に出ていきます。

